

提案書への記載項目および配点表

守山市住民異動受付窓口支援システム構築および運用支援業務

	評価項目	評価内容	評価点	評価基準	配点	評価率					採点		
実績	(1)基本事項・実績	本市の方針に沿った提案が提示されているか。	40	①本事業に積極的に取り組む姿勢が感じられるか②市の方針に沿った提案内容か	10	1	0.8	0.6	0.4	0.2	0		
		本業務の類似業務として、市民課業務のシステムのノウハウおよび導入実績があるか。		提案事業者あるいはパッケージ開発事業者の市民課業務システム導入実績（住記システム、戸籍システム等）	30	別途基準により算定							
体制	(2)実施体制・計画	業務に必要な知識・経験を有する人員が適切に配置されているか。システム稼働までのスケジュールが具体的か。	40	①業務管理体制は十分か②プロジェクト担当者、システム構築担当者の業務実績・経歴等	20	1	0.8	0.6	0.4	0.2	0		
				①スケジュールが具体的に示されているか②市と事業者の業務分担の方針が示されているか	20	1	0.8	0.6	0.4	0.2	0		
企画提案書	(3)システム機能	要求事項を満たし、来庁者の手続きの省力化、時間短縮に寄与するものか。	110	仕様で求めている機能要件への対応が可能か	40	20項目×2点							
		自治体ごとに様式が異なる転出証明書に対応するための工夫がなされているか。		100自治体以上の転出証明書のOCR化に対応できるか。どの程度の認識率か。	20	1	0.8	0.6	0.4	0.2		0	
		電子的に作成した住民異動届を作成するにあたり、転出証明書以外にどのような帳票からのOCRの対応が可能か。		転出証明書以外にどれだけの種類からのOCRの対応が可能か	20	1	0.8	0.6	0.4	0.2		0	
		各種帳票をOCR化した文字について、住民記録システムへの反映の精度が高いか。		①戸籍統一文字や住基ネット統一文字を網羅し、IPAmj明朝フォントを採用しているか②デザイン上の差異がある場合の文字の反映の仕組み	30	1	0.8	0.6	0.4	0.2		0	
	(4)セキュリティ対策	個人情報を取り扱う上で適切なセキュリティ管理やリスク対応がなされているか。	50	適切なセキュリティ対策か	20	1	0.8	0.6	0.4	0.2	0		
				障害発生時等にも事業継続できる検討がされているか	30	1	0.8	0.6	0.4	0.2	0		
	(5)導入支援・研修・運用保守	業務目的を理解し、システムを活用した運用について、運用フローなどの適切な導入支援ができるか。	90	窓口の動線を分析し、効率的な運用フローの検討がされているか	20	1	0.8	0.6	0.4	0.2	0		
				運用にあたっての、職員に対する支援は十分か。	運用開始時の職員研修の内容、円滑に運用できるための職員への支援内容	20	1	0.8	0.6	0.4	0.2		0
				システムを活用した効率的な運用方法が検討されているか。	効率的な運用方法について、繁忙期にも対応できる検討がされているか	30	1	0.8	0.6	0.4	0.2		0
				システム導入後の効果測定、運用に関する課題整理により、継続的なフィードバックを期待できるか。	システム稼働後の導入効果測定、結果を踏まえた運用支援ができるか	10	1	0.8	0.6	0.4	0.2		0
障害発生時や問い合わせ時に、窓口への支援体制は十分か。				問い合わせ窓口の支援体制は十分か	10	1	0.8	0.6	0.4	0.2	0		
(6)追加提案・システムの拡張性	守山市DX推進方針に基づき、窓口のスマート化(待たない、書かない、行かない)に対応できる追加提案ができていないか。	70	市のDX推進方針に基づく、窓口のスマート化に対応できる提案内容か(関係課との情報連携、事前申請、来庁予約、発券機等)	40	1	0.8	0.6	0.4	0.2	0			
			国の示す行政改革や法改正等に対応できる提案内容か(業務システム標準化等)	30	1	0.8	0.6	0.4	0.2	0			
費用	(7)コスト・価格	導入に係る経費、導入から5年間の運用に係る保守・運用経費		100		別途基準により算定							
			500	合計点数	500								